

普段の生活の中で

外出でもなく特別なイベントでもない・・・、普段の生活の風景です。こういった普段の生活の中での入居者の皆さんの笑顔こそが、とても大事なものに思えます。



新潟中越地震の募金活動情報を知った入居者さん達が「私達も！」と募金をしてくださいました。「私達もいつか助けてもらうかもしれないからねえ」被災地の皆さん、がんばって！



近所の方から分けて頂いた渋柿で、干し柿を作りました。皮むきの途中で「ちょっと味見を・・・渋い」なんてことも。皆さんの愛情とこの寒さで甘い甘い干し柿が出来るといいですね。



秋晴れのさわやかな日曜日に花壇の花を植え替えました。撫子やパンジーなどこれからの季節に楽しめる花を皆さん楽しんで植えてくださいました。



お昼ご飯に駅弁を食べました。全国各地の名産のお弁当はどれも美味しそうなものばかりです！自分のお弁当もいいけど、隣の人のお弁当も気になります。たまにはこんなご飯もいいですよ。ごちそう様でした。



紫苑オリジナル体操です。「はい！大きな声を出して～、皆さん大きな声を出す事は肺に良いんですよ」こちらは紫苑のA先生によるご指導が入りました。足を上げるのって本当に腹筋に効くんです、一度お試しあれ。



各地で相次ぐ災害のニュースに、心配そうに新聞の記事を読む入居者さんの姿が良くみられました。「怖いねえ、大丈夫かねえ・・・」とても心配されていました。

ここに掲載した写真や記事は、晃の園ホームページ上の掲示板「旬のネタ」から抜粋したものです。掲示板「旬のネタ」には現場からのニュースが随時掲載されています。ここに掲載しきれなかったニュースや話題もたくさんありますので、よろしければご覧ください。晃の園ホームページには「晃の園」で検索するか次のアドレスからアクセスしてください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~suruga/hikari/>

晃の園だより



今年も入居者さんの笑顔を伝えます

明けましておめでとうございます。年が明けた途端に本格的な寒さが到来したような今年の冬ですが、皆様はどのようにお正月を過ごされたでしょうか。

晃の園では昨年春に清響に入居された方達を加えて、総勢約150名でのお正月を迎えることとなりました。規模が大きくなったので、園全体での年末年始の行事などは難しくなりましたが、かえって棟ごと、ユニットごとでこじんまりと落ち着いたお正月を迎えることができましたようです。

ユニット内での日常な生活風景の中での入居者さんの笑顔を中心に、勿論特別な行事などもあればそれも加えて、今年も皆様に伝えることが出来ればと思っております。今年も「晃の園だより」をよろしく願いいたします。

晃の園 広報委員一同

この一筆に想いのたけを・・・

清響に「書道クラブ」ができ、沢山の方が集まって下さいました。講師の先生は職員の中でも達筆なSさん。皆さん真面目に先生の話聞いてから一筆目に取り掛かりました。

初日のテーマは自由に！！今、思っていることや好きな言葉など、みなさん自由に書いて頂きました。



心静まる空気の中、みなさん真剣に筆を走らせます。川の流れるようなゆったりとした字を書かれる方、富士山のようにどっしりとした字を書かれる方、岩打つ波のように力強い字を書かれる方、皆さん素敵なお字を書かれていました。

一言書き終え「ふーっ」と一息。筆を持つと心も体も引き締まるようです。筆を置くと笑顔がこぼれていました。



先生にお手本を依頼しているのか、それとも先生が指導を受けているのか・・・？皆様達筆な方が多く、職員ビックリでした！





Merry Christmas



準備が楽しい

もうすぐクリスマス。当日が楽しみなのは当然ですが、その前の準備が、また楽しいんです。ケーキを作ったり、クリスマスカードを考えたり、飾り付けを工夫したり・・・。



なかにはたった一日のクリスマスのために、何日もかけて準備するものもあります。でも準備の作業そのものを楽しんでいる皆さんにはまったく苦になりません。「早くクリスマスの日が来ないかねえ」

園全体でのクリスマス行事はできなくなってしまいましたが、その分それぞれのユニットで家庭的な雰囲気のクリスマスを楽しむ準備が進んでいたようです。



みんなの気持ちうれしい

クリスマスの当日には多くのボランティアの方々を園を訪れていただきました。幼稚園の子供たちによる力強い太鼓の演舞、美しいフルートの二重奏、女子学生たちの歌の披露、子供たちのヴァイオリン演奏などなど。

どれもみな素晴らしい演奏や歌でしたが、なによりも来てくれたみんなの気持ちが一番心温まるプレゼントでした。



Merry Christmas



雰囲気大事

何かをする時、雰囲気って大事ですね。ちょっとした気配りでムードは大きく変わります。せっかくだからその気になってムードをちょっと盛り上げてみましょう。



さあ、楽しみましょう

みんなで準備して、みんなで作り上げたクリスマス。当日は皆さんいい顔で、心の底からクリスマスを楽しんでいらっしゃいました。歌を唄って、演奏を聞いて、ケーキを食べて・・・。 昼過ぎのボランティアさん達の演奏から始まったクリスマス会でしたが、楽しい時間は早く過ぎるって本当ですね。 気が付くとあたりはもう暗くなっていて、クリスマスツリーのイルミネーションが幻想的に瞬いていました。

正直な話、準備や進行で大変なこともありましたが、入居者さん達の笑顔に支えられたクリスマスでした。「今回のあれはこうだったらから、来年はあれしようね」 早くも次回のクリスマスのお話も出ているようです。次回のクリスマスがどういう風になるのか・・・、それは12月まで、ヒ・ミ・ツ

